

**証券代行分野における AI 技術導入に向けたエクサウィザーズ社との
業務提携について**
～上場企業の IR/SR 活動にかかる ChatGPT の活用～

みずほ信託銀行株式会社(取締役社長：梅田 圭、以下「当行」)は、株式会社エクサウィザーズ(代表取締役社長：春田 真、以下「エクサウィザーズ」)が提供する上場企業向け IR 活動支援サービス「exaBase IR アシスタント powered by ChatGPT(以下、「exaBase IR アシスタント」)」を当行のお客さまへご紹介することを含む、業務提携を行いました。エクサウィザーズとの IR/SR 活動にかかる業務提携は、銀行業界として初の取り組みとなります。



現在、日本版スチュワードシップ・コードやコーポレートガバナンス・コードの強化が進む中で、持合い株式の解消が進むことにより機関投資家や個人株主が増えていること、また、株主との対話の実施状況等に関する開示が求められていること等を背景に、上場企業は投資家との対話の高度化が求められています。そのため、上場企業においては今まで以上に IR/SR 活動の重要性が増しており、その効率化も課題となっています。

今回、ご紹介を開始するエクサウィザーズが提供する「exaBase IR アシスタント」は、ChatGPT を活用して株主総会等の想定問答を自動生成するサービスで、株主総会等の想定問答集を AI と協働作成することで、企業の IR 担当者がより付加価値の高い業務に集中できる環境を実現するサービスです。有価証券報告書・決算説明会資料・決算短信等

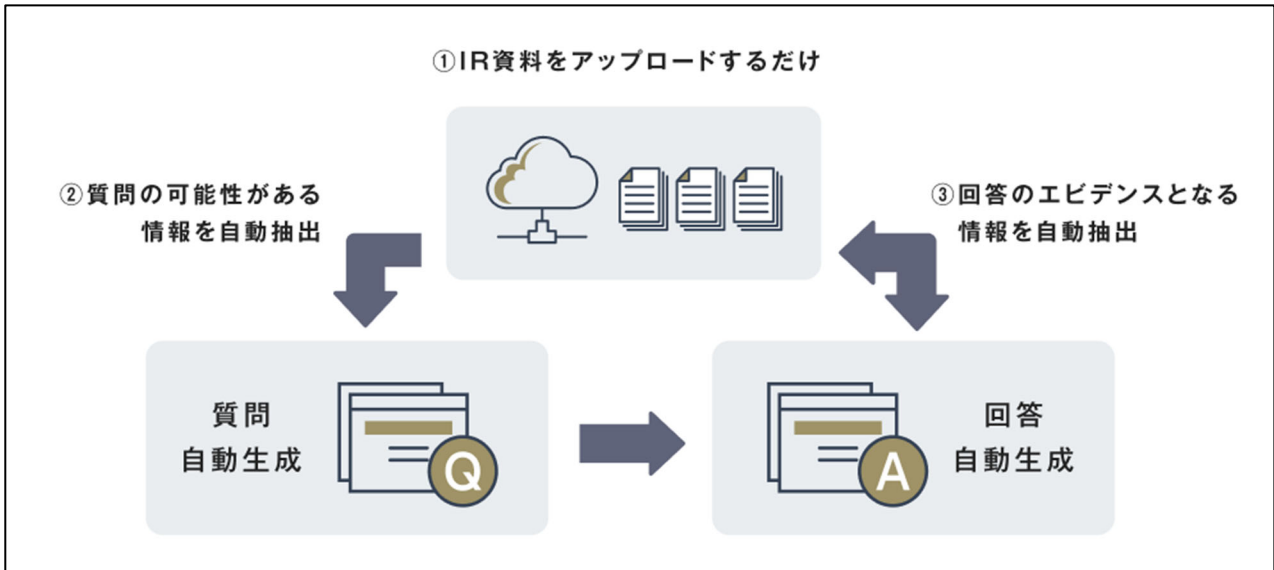
の IR 関連ドキュメントを「exaBase IR アシスタント」へアップロードすることで、個社毎に最適化した想定質問の生成が可能です。尚、ご紹介は、2023 年 10 月以降、当行とエクサウィザーズとの間で準備が整い次第、開始する予定です。

当行では、従来から証券代行機関として株主名簿管理業務に加えて、IR/SR 活動のサポート業務等、お客さま(発行会社)と株主との対話支援を行ってきました。今般、エクサウィザーズの「exaBase IR アシスタント」もあわせてご紹介することで、お客さまの株主総会や株式実務への AI 技術導入を推進するとともに、IR/SR 活動に時間を捻出できずに悩んでいるお客さまが、より高度で効果的な株主戦略の立案に時間を有効活用できると考えています。

今後も当行は、お客さまの株主戦略支援サービスの拡充により、株式実務や IR/SR 活動支援を通して、お客さまと株主との対話の橋渡し役として、企業価値向上のサポートを進めていきます。

以上

別紙 1



「exaBase IR アシスタント」の説明動画を以下の QR コードより、YouTube にてご視聴いただけます。

A large QR code is centered in the box, intended for scanning to access the explanation video on YouTube.

【ご留意事項】

「exaBase IR アシスタント」は、エクサウィザーズが提供するサービスです。みずほ信託銀行のサービスではございません。